

特集 ひと☆人 吉岡を音楽の町へ

吉岡中学校 吹奏楽部

顧問 小暮真哉さん



インタビューの山崎議員と

—吉岡中に赴任されてどれくらいになりますか。

小暮さん 8年目になりました。本年度の吹奏楽部は80人の部員数で、おそらく県内中学校では最大の吹奏楽部だと思います。

—これまでに吹奏楽部の顧問経験は。

小暮さん 前任校は小学校だったので、吹奏楽部の顧問は本校が初めてです。私自身は今でも他楽団に入って音楽を続けています。

—先生が赴任されてから、吹奏楽部は輝かしい成績をたくさん残されていますね。

小暮さん 群馬を代表する学校として挙がるまでになったのは、完全に子どもたちの努力の結果です。

別の講師の先生なども言うのですが、他校ではなかなか難しかったりする中で、吉岡中の子どもたちは素直で、頑張っている子たちが多いです。演奏できたときにもっとうまくなりたいという思いの積み重ねが今の結果になっていると思います。その子どもたちの気持ち、目標に寄り添って、私もできる限りやりたいと思っています。保護者が本当に協力的で恵まれています。また、他の地域ではホールはあってもお金もかかり、簡単には借りられない中で、地域にホールがあり、環境的にも恵まれていると思います。



大会前のホール練習に熱が入る

—今の部活の中での課題は。

小暮さん 部活の地域移行などで他の部活では学校の部活もやって、その後や週末は別の団体に練習ができる部活もありますが、吹奏楽は学校の部活動しか練習の場がありません。個人で自宅練習する、誰かの家に集まって練習をすることもあるようですが、近隣への迷惑がかからないような配慮も必要です。また楽器によっては自宅練習もできませんので、それらも課題だと思っています。

—楽器が不足していると聞きました。

小暮さん 部員が多いため、コンクールに向けて他校からお借りしてやっています。楽器は高額になるものも多く、一部は古く、修理も必要なので、子どもたちにいい音でやらせたいと思って、なんとかやりくりをしています。今年のコンクールも、今どこから借りようかすごく考えているところです。

—町の予算も限られていますが、子どもたちへの練習の機会の提供としても、町に配慮を求めたいところですね。最後に町民の皆さんに一言お願いします。

小暮さん 子どもたちは頑張って西関東大会、全国大会へ出場できるように日々努力をしています。今はふるさと祭りで披露する機会もありますが、練習も兼ねて、積極的に発表の場を増やすことで、地域のたくさんの人に聴いていただく機会もできると思っています。ミニ演奏会などができたらいいと思いますね。近い将来吉岡町に、吹奏楽部卒業生や楽器に触れてきた人たちで集まれる楽団などができて、音楽の町になってくれれば嬉しいと思います。

吉岡中吹奏楽部 目指せ全国大会

みんなが応援しています

私たちが聴きました



やまさき もりひと
山崎 守人 議員



おおい しゅんいち
大井 俊一 議員



最後の大会の目標は、西関東大会金賞、全国大会出場なので、3年生は最後ですし、全員で今まで以上に夏休みなども積極的に練習を頑張ります。

吹奏楽部は楽器購入や修理などお金が多くかかるので、町にはサポートをお願いしたいです。(吹奏楽部部长)



私も吉岡中吹奏楽部OBなので、群馬最強になっても、さらに上を目指す後輩が誇らしいですし、この時代に親としてサポートできることを幸せに思います。(保護者)



保護者会としても出来る限りのサポートをしていますが、町民の皆さまの温かいご声援も部員たちの支えとなります。(保護者)



限られた予算の中、理想と現実の違いも大きく…子どもたちが全国大会を目指していくためには、さらなる吉岡町のサポートが必要不可欠だと感じています。(保護者)



西関東で金! 全国大会出場! を目標にみんな毎日一生懸命に練習しています! まっすぐな瞳で上を目指して、頑張る吉岡中吹奏楽部にお力添えをよろしく願います!(保護者)

古くて壊れかけの楽器でも、自分たちの最高を目指して頑張っている姿は眩しいです!
吉岡中吹奏楽部の応援をよろしくをお願いします!(保護者)



先輩たちは他校と合同練習をやっていたり、練習量も私たちと違い多かったと聞いています。コロナだったので仕方がないですが、もっと練習できるようになったらと思います。(令和4年度卒業生)



全国大会出場のため、子どもたちがより良い環境で部活動に取り組めるよう、皆さまのお力添えの程よろしく願います。(保護者)



つらいこと、苦しいときもたくさんあると思いますが仲間を信じて、そして日々成長している自分自身を信じて全力で頑張ってください。

心より皆さまのご活躍をお祈りいたします。(平成27年度卒業生)

今、全国レベルの高校で吹奏楽部を続けられているのは、吉岡中吹奏楽部のおかげです。

吉岡町の皆さんにも楽しんでいただき、地域と共に成長する吹奏楽部であり続けてほしいと願っております。そのためにも、楽器修理やバス移動などの補助などがあればありがたいと思います。

(令和3年度卒業生)



去年の夏休みに練習を聴かせていただいたとき、吉岡中吹奏楽部ここまで来たか、と鳥肌が立つほど感動したことを今でもよく覚えています。皆さんなら大丈夫です! 応援しています!

(令和2年度卒業生)



令和5年度実績

- ・県ソロコンテスト 金賞
- ・県吹奏楽コンクールA 金賞 群馬県代表
- ・西関東吹奏楽コンクール中学A 銀賞

- ・西関東アンサンブルコンテスト 金賞
- ・群馬学校吹奏楽新人戦 最優秀賞 1位群馬県代表
- ・首都圏学校交歓演奏会 銀賞

議会の視点

楽器購入や維持が課題となっており、楽器寄付や購入資金のクラウドファンディングの活用について議論しています。

明治小学校6年生議会体験

将来を担う子どもたちに

令和6年6月18日に明治小学校6年生が議会体験をしました。吉岡町の将来を担う子どもたちに、自分の町の町政に関心をもってもらい、自分の夢、希望を織り交ぜながら、町政に対する要望や質問を発表する機会を提供することを目的として、町と共に議会も協力しています。



Q 吉岡町では、第3子以降給食費が無料ですが、全ての小・中学生が無料にはならないのですか。

A これからも他の事業を進めていくため、多くのお金も必要となります。今の時点では難しいですが、負担軽減については引き続き検討したいと考えています。



Q 保育園は定員があって、保育園に通えない子どもたちがいるのはなぜですか。また、吉岡町ではどうなっていますか。

A 園によっては定員を超える申し込みがあるためです。町では待機児童を出さないように、園を増築して定員を増やす取り組みをしています。



Q 議員さんは、なぜ議員になったのですか。また、どんなことを考えながら、この仕事をしているのですか。

A 人に感謝される行動の大切さと喜びを学び、その姿を見ていた先輩たちから議員をお願いされました。何が今、みんなのためになるかを考えています。



Q 高齢化社会について、吉岡町では、どのような取り組みをしていますか。

A 社会福祉協議会や民生委員と協力してお年寄りの生活を支える事業をしています。今まで住んできた家で安心した生活が送れるように支えています。



Q 吉岡町では、税金はどのように使われていますか。

A 町の税金は公共のサービス・福祉のために使われています。身近な例ですと給食費や保育料など、皆さんの生活をより良くするために使われています。



Q 自然災害に向けた対策はどのようなことをしていますか。

A 2年に1度、総合防災訓練を行っているほか、令和5年に防災ハザードマップを新たに作り、全世帯へ配布しました。



Q ジョイホンパーク付近では、なぜ建物がたくさん建設されているのですか。

A インターチェンジ
スマートICや県道が整備されて、交通の便が良い場所になっているため、お客さんを集めやすく、商業施設が出店したいと思う場所になっているからです。



Q 今の吉岡町には、どのような課題がありますか。

A 大きな店のオープンで注目度が高まり、人口が増え、道路が渋滞しやすくなったり、学校や学童保育の施設が不足したりと新しい課題も生まれてきています。



Q 吉岡町では、環境問題に対して、どのような取り組みをしていますか。
A 電気を使う量を減らすために役場の建物の照明をLEDにしたり、太陽光パネルのある家を増やすなどの取り組みを行っています。



Q 吉岡町は、他の市町村と合併しないのですか。
A 平成16年に榛東村との間で合併するかどうか検討したことがありますが、さまざまなメリット・デメリットがあり、そのときには結果的に合併はしませんでした。



Q 議会を行わないとき、議員さんはどんなことをしていますか。
A 町のことを考えて活動をしています。議員活動には議案の審査に必要な住民に対する意見交換を行ったり、視察・調査を行ったりしています。



Q 吉岡町で、今後建設予定の施設はありますか。
A 少し先になりますが、古くなった学校給食センターを新しく建て替えるための準備を進めています。吉岡中学校の校庭や道路の整備なども予定しています。



Q 吉岡町は人口が増えているのに、学校が3校しかないのはどうしてですか。
A この先、学校を作らなくてはならないほど子どもの人数は増えない予想のため、学校は今後も3校のままの予定となっています。



Q 4月26日発行の議会だよりに、手狭になった駒寄小と吉岡中の校庭を拡張したとありましたが、なぜ明治小は拡張しなかったのですか。
A 明治小ではみんなが遊べる場所を増やすため、昨年ニコニコ広場の整備を行いました。校庭の拡張が必要になる場合には状況を見て考えていければと思います。



Q 吉岡町でこれからの子育て支援の取り組みを予定しているものはありますか。
A 駒寄地区の学童クラブ施設の増築工事を計画しています。また子育てを頑張る保護者に向けて、「よしおか子育て応援ガイドブック」を作成します。



Q 今後、吉岡町をどのような町にしていきたいですか。
A 未来のために町の魅力をさらに高め、“今よりもっと住み続けたいくなるまち”を皆さんと一緒につくっていきたく考えてます。

各組 議長の感想



僕は今回の議会でたくさんのお話を聞き、たくさんのお話を学びました。議長の役を体験して議長の仕事分かりました。僕は将来、議長や議員になりたいと思いました。もしなれたら、今回の経験を生かして頑張りたいと思います。



今回、自分は2組の議長を務めました。最初は緊張していたけれど、模擬議会が近づくにつれ、楽しみになってきました。そして緊張感に包まれた中で、自分の役目をしっかり果たすことができ良かったと思います。



今日、議長をやってみてとても大変でしたが、楽しいと思いました。今日行われた模擬議会はとても貴重な経験でした。吉岡町の税金の使い道や生活、私たちが通うためのことなどを議員さんたちに答えてもらい、とてもよく分かりました。



議長席に座って部屋全体を見渡すとたくさんの方がいてすごくドキドキしました。でも話始めるとすぐに緊張がほぐれていきました。私はこの体験から自分も吉岡町のためになることを見つけて積極的に取り組みたいです。ありがとうございました。



大変良い質問でした。吉岡町の未来が輝くものになるよう、私たち町議会も全力で取り組みたいと思います。また、今回の議会体験で議会や行政に関心を持ち、将来議員や町長になることを志してもらえることを期待します。 (議長 廣嶋 隆)